

琵琶湖感覚調査 25年度(25年4月～26年1月)

1. 瀬田唐橋

調査月日	H25/4/13	5/19	6/8	7/13	8/11	9/22	10/12	11/16	12/14	H26/1/11
調査時間	8:20	7:50	8:14	8:20	8:25	8:30	8:20	8:24	8:20	8:25
天候	晴れ	晴れ	晴れ	うす曇り	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
気温 °C	11.0	20.2	22.8	29.4	30.2	22.6	22.6	12.0	5.8	1.4
水温 °C	12.0	21.8	—	29.2	30.6	25.8	24.1	14.7	7.9	6.4
風向	南	南	—	南	南	—	南	南	南	南
風力	2	1	0	1	1	0	3	1	1	1
水位 cm	0	-8	-17	-21	-12	46	-33	4	-19	-9
波	2	2	1	1	1	流水	2	2	2	1
透視度 cm	93	>100	>100	>100	>100	59	>100	>100	>100	71
周辺の状況	少し濁っていて透視度は93cmでした。小さな泡が浮いていました。バックテストによるCODは5ppmでした。(濁度:3.6ntu, PH:7.1, EC:18ms/m, DO:9.6mg/l)	水は少し黄土色に濁った感じでしたが、透視度は100cm以上ありました。水位が上がり、下に以前に比べて黒茶色の藻のラインが見えました。このため水も黒っぽく見えました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:4.2ntu, PH:7.7, EC:16.6ms/m, DO:7.7mg/l)	水は少し濁った感じでしたが、透視度は100cm以上ありました。護岸の水面上は、緑の藻に細かな土がかったような状態になっていました。風もなく穏やかなお天気でした。バックテストによるCODは8ppm以上と高い値でした。(濁度:3.0ntu, PH:7.5, EC:16.2ms/m, DO:9.2mg/l)	水は曇りが映って表面が白く見え、少し濁った感じでしたが底から生えた水草が見え、透視度は100cm以上ありました。護岸には黄土色の付着藻が付き汚れた感じがしました。バックテストによるCODは7ppmと高い値でした。(濁度:1.9ntu, PH:7.7, EC:10.18ms/m, DO:8.1, EC:15.3ms/m, DO:8.5mg/l)	水はわずかに濁った感じでしたが、透視度があり底から生えた水草が見えました。透視度は100cm以上ありました。護岸には黄土色の付着藻が付き、水際には緑色の藻が見られ、汚れた感じがしました。バックテストによるCODは8ppm以上と高い値でした。(濁度:2.8ntu, PH:8.1, EC:15.3ms/m, DO:8.5mg/l)	台風で増水し、洗濯が全開されて流れ込み、池や干切れた水草が流れていました。濁りの流入の影響が少し濁っていました。増水時のシラカバなどのゴミが低水護岸に残っていました。バックテストによるCODは8ppm以上と高い値でした。(濁度:1.8ntu, PH:7.0, EC:15.1ms/m, DO:5.8mg/l)	透明感があってきれいでしたが、湖底から生える水草が見えました。水面下の石には、比較的長く伸びた(10cmくらい)緑色の藻が付着していました。バックテストによるCODは6ppmと高い値でした。(濁度:3.9ntu, PH:7.3, EC:17.2ms/m, DO:9.4mg/l)	透視度は100cm以上と良好でしたが少し濁った感じでした。水位が上昇したため、水面下の石の下に長く伸びた緑色の藻が付着しているのが見えました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度:6.4ntu, PH:7.1, EC:17.2ms/m, DO:9.4mg/l)	透視度は100cm以上でしたが少し濁った感じで、底から生える水草がうっすらと見える程度でした。水面下の石に長く伸びた緑色の藻が付着して汚れた感じがしました。岸近くに多くの泡が見られました。多い中、多くのボートの練習風景が見られました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:1.49ms/m, DO:8.6mg/l)	水は少し濁り、透視度は71cmでした。水面下の石に少し長い茶色の藻(少し緑が混入)が付着して汚れた感じがしました。岸近くに多くの泡が見られました。多い中、多くのボートの練習風景が見られました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:1.49ms/m, DO:8.6mg/l)
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	6	8	6	8	9	6	10	8	8	6
湖辺の水の色	8	8	7	8	9	7	10	8	8	7
湖岸の状況(藻類等)	8	3	4	6	7	8	6	8	7	5
湖辺の水草	10	10	9	8	8	8	10	10	10	10
湖辺のごみ等	10	10	9	10	10	10	10	10	10	10
水の感触	8	6	5	7	8	8	9	8	8	6
臭気	10	10	10	9	10	10	10	10	10	10
周辺の景観	8	7	8	7	8	8	8	7	8	7
音	4	4	5	5	8	6	6	5	4	6
魚介類(そこにいる場合)	4	5	4	5	6	4	9	8	8	6
合計	73	70	68	72	83	74	88	82	81	72

2. 琵琶湖文化館

調査月日	H25/4/13	5/19	6/8	7/13	8/11	9/22	10/12	11/16	12/14	H26/1/11
調査時間	8:55	8:15	8:44	8:45	8:45	8:55	8:45	8:50	8:45	8:50
天候	晴れ	晴れ	晴れ	うす曇り	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
気温 °C	13.0	19.0	20.8	29.8	32.5	22.0	22.6	13.7	3.8	1.2
水温 °C	12.7	21.5	25.5	28.9	31.5	26.1	23.5	14.3	7.2	5.7
風向	西	東	東	南	西	北東	西	南	西	南
風力	1	2	2	2	3	2	3	1	3	3
波	2	2	2	3	3	3	3	2	3	1
透視度 cm	>100	97	>100	>100	>100	64	>100	>100	>100	85
周辺の状況	少し濁っていましたが透視度は100cm以上ありました。釣り人が多数見られました。バックテストによるCODは6ppmでした。(濁度:3.2ntu, PH:7.3, EC:16.1ms/m, DO:10.1mg/l)	若干濁った感じがしましたが透明感がありました。波が強く立っていました。水面下の石には黒緑色の付着藻が少し付いていました。曇り空が見え、水も黒いのが見られました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度:4.7ntu, PH:8.0, EC:19.6ms/m, DO:8.1mg/l)	水は、少し濁った感じはありますが透明感があってきれいでした。水面下の石には黒緑色の付着藻が付き、水も黒いように見えました。岸にササバの切れ端がありました。バックテストによるCODは8ppmでした。(濁度:1.9ntu, PH:7.6, EC:10.5ms/m, DO:7.4mg/l)	少し濁った感じでしたが、透明感があり透視度は100cm以上ありました。水面下の石には黒緑色の付着藻が付き、水も黒いように見えました。岸にササバの切れ端がありました。バックテストによるCODは8ppmでした。(濁度:1.9ntu, PH:7.6, EC:10.5ms/m, DO:7.4mg/l)	水は少し濁った感じでしたが透明感があり、透視度は100cm以上ありました。水面にはヨウソクなどが浮かび、護岸の石段には水草が打ち上げられ、上面は枯れたヨシが打ちあがっていました。湖岸には釣り人が多く見られました。バックテストによるCODは8ppm以上と高い値でした。(濁度:3.4ntu, PH:8.5, EC:13.5ms/m, DO:9.0mg/l)	台風の影響でやや濁っていましたが透視度は64cmでした。水面にはヨウソクなどが浮かび、護岸の石段には水草が打ち上げられ、上面は枯れたヨシが打ちあがっていました。湖岸には釣り人が多く見られました。バックテストによるCODは8ppm以上と高い値でした。(濁度:4.0ntu, PH:6.0, EC:13.8ms/m, DO:5.8mg/l)	透明感があってきれいで透視度は100cm以上ありました。湖底の石に緑の藻が付着し、水も黒緑に見えました。護岸の石段には台風で打ち上げられた水草が残っていました。さわやかな風が吹いて、さざざり音が聞こえました。湖岸には釣り人が多く見られました。バックテストによるCODは8ppm以上と高い値でした。(濁度:3.4ntu, PH:7.2, EC:15.3ms/m, DO:5.2mg/l)	少し濁った感じでしたが透視度は100cm以上ありました。湖底の石に黒緑の藻が付着し、水も黒緑に見えました。護岸の石段には一部水草が打ち上げられています。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度:6.3ntu, PH:7.4, EC:20.4ms/m, DO:8.5mg/l)	透明感がありきれいで、透視度は100cm以上ありました。しかし、水面下の石には黄土色の藻が付着し、汚れた感じがしました。空気が澄んでいて比良山に降らすと降った雲が見え、琵琶湖大橋の守山館が交差する風景が見えました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:1.53ms/m, DO:8.8mg/l)	少し濁って透視度は85cmでした。水面下の石に土がかったように黄土色の藻が付着し、汚れた感じがしました。よみみ比良山に雲が見られました。また、琵琶湖大橋の守山館が交差する風景が見えました。バックテストによるCODは1ppmでした。(濁度:1.53ms/m, DO:8.8mg/l)
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	9	8	9	8	8	5	10	8	10	8
湖辺の水の色	9	8	9	8	8	7	10	8	10	8
湖岸の状況(藻類等)	8	8	7	6	6	6	3	8	7	6
湖辺の水草	10	10	9	8	5	2	6	10	10	10
湖辺のごみ等	10	10	9	9	8	5	8	10	10	10
水の感触	8	9	7	5	6	9	9	10	8	8
臭気	10	10	10	10	9	8	10	10	10	10
周辺の景観	8	8	9	9	8	7	8	9	9	10
音	6	8	7	7	8	8	6	5	6	8
魚介類(そこにいる場合)	4	4	8	8	5	4	9	9	8	8
合計	81	87	86	78	71	57	77	88	89	81

3. 唐崎神社

調査月日	H25/4/13	5/19	6/8	7/13	8/11	9/22	10/12	11/16	12/14	H26/1/11
調査時間	9:30	8:40	9:10	9:15	9:10	9:25	9:10	9:15	9:15	9:15
天候	晴れ	晴れ	晴れ	うす曇り	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
気温 °C	11.5	19.4	21.5	29	33.5	25.1	25.0	13.0	6.0	4.0
水温 °C	13.2	21.5	25.3	29.1	32.5	26.3	24.0	15.0	7.2	6.0
風向	南	東	南東	南	南	-	南	南	南	南
風力	4	1	2	2	1	1	0	0	2	3
波	3	3	3	3	3	3	1	1	2	2
透視度 cm	80	>100	>100	>100	>100	82	>100	>100	>100	>90
周辺の状況	風が強く、少し濁っていて透視度は80cmでした。バックテストによるCODは4ppmでした。(濃度: 3.3ntu, PH:7.2, EC: 15.2ms/m, DO: 10.4mg/l)	水は透明感がありましたが、湖底の石に黒緑色の藻が付着した感じがしました。バックテストによるCODは3ppmでした。相変わらず岸にベントポトルなどのゴミがありました。モーターボートのエンジン音が響いていました。(濃度: 4.5ntu, PH: 8.3, EC: 16.8ms/m, DO: 8.4mg/l)	黒骨子濁った感じでしたが透明感があり透視度は100m以上ありました。しかし、水面や水中に細かな浮遊物が見られ、また、大きなコイが死んでいて汚れた感じがしました。バックテストによるCODは6ppmとやはり高めでした。(濃度: 2.8ntu, PH: 7.9, EC: 14.8ms/m, DO: 11.1mg/l)	水は少し濁った感じでしたが、透視度は100cm以上ありました。湖底の石に黒緑色の藻が付着し、水もそのように見えました。少し沖には黄緑色の藻が島のように浮いていました。入り江にはホテイアオイの花が咲いていました。湖辺はきれいに刈りがされて見えました。バックテストによるCODは5ppmでした。(濃度: 2.0ntu, PH: 8.2, EC: 14.6ms/m, DO: 8.5mg/l)	水は、表面にプランクトン(オシロイ)が浮いたような状態でしたが、透明感があり、透視度は100cm以上ありました。沖合にはやや近い距離で水草が頭を出していました。入り江には水草が集積し、中にホテイアオイが見られました。アワも少し見られました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濃度: 3.1ntu, PH: 6.9, EC: 14.0ms/m, DO: 6.2mg/l)	水位が高くて通常の場所では採水できず、北側の艇庫の棟端で採水しました。やはり少し濁っていて透視度は82cmでした。いつも採水する場所には草の茎などが打ち寄せられ、ベント、トレイ、ビニール袋などが見られました。アワも少し見られました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濃度: 3.7ntu, PH: 7.3, EC: 14.2ms/m, DO: 7.5mg/l)	水は透明感があり、透視度は100cm以上ありました。湖底の石に藻が付着し、また、水草の輪が多く漂着し、ウキカサも見られて汚れた感じがしました。岸辺には台風によってたたらされた枯れた水草、ヨシ、ベント、トレイ、ビニール袋などが散乱していました。オオシロイが見られました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濃度: 5.7ntu, PH: 7.6, EC: 15.7ms/m, DO: 11.3mg/l)	水は透明感があり、透視度は100cm以上ありました。湖底の石には茶色の付着藻や長い緑色の藻が生えていました。岸の石には水草の茎が打ち上げられていました。また、湖岸にはベント、トレイ、ビニール袋などが散乱していました。オオシロイが見られました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濃度: 7.1, EC: 欠測, DO: 欠測)	浅瀬は透明感がありましたが、少し深いところは若干濁った感じでした。湖底の石には茶色に少し緑が混ざった付着藻が生えていました。岸には水草の輪が打ち寄せられていました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濃度: 7.1, EC: 欠測, DO: 欠測)	浅瀬は透明感がありましたが、少し深いところは若干濁った感じでした。湖底の石には茶色に少し緑が混ざった付着藻が生えていました。岸には水草の輪が打ち寄せられていました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濃度: 7.1, EC: 欠測, DO: 欠測)
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	6	10	7	7	9	6	8	9	10	9
湖辺の水の色	8	8	7	7	7	7	8	8	10	8
湖岸の状況(藻類等)	8	6	4	3	5	7	3	7	5	7
湖辺の水草	8	8	6	4	8	3	0	6	10	4
湖辺のゴミ等	4	7	9	8	7	3	3	3	9	8
水の感触	6	5	4	4	5	3	3	8	7	8
臭気	9	9	8	5	6	5	6	9	9	10
周辺の景観	8	8	8	8	8	6	6	8	8	9
音	8	3	8	8	8	5	7	6	10	10
魚介類(そこにいた場合)	3	6	3	4	5	3	2	8	7	8
合計	66	69	64	59	67	46	43	72	84	80

4. 浮御堂

調査月日	H25/4/13	5/19	6/8	7/13	8/11	9/22	10/12	11/16	12/14	H26/1/11
調査時間	10:10	9:15	9:50	9:25	10:00	10:10	9:45	9:50	9:45	9:50
天候	晴れ	晴れ	晴れ	うす曇り	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
気温 °C	13.0	20.0	24.0	28.8	32.1	24.8	26.2	11.6	6.0	2.0
水温 °C	12.6	19.7	24.5	29.1	32.9	26.5	23.7	15.7	7.8	6.5
風向	東	南東	南	南南西	北東	-	西	東	南西	南西
風力	3	5	3	3	1	1	1	4	4	4
波	3	3	2	3	1	3	1	2	3	3
透視度 cm	91	68	79	>100	>100	>100	91	36	23	11
周辺の状況	若干濁っていて、透視度は91cmでした。水面は白く泡立っていました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濃度: 3ntu, PH: 7.2, EC: 15.2ms/m, DO: 11.9mg/l)	風が強く、波が高く濁っていて透視度は68cmでした。岸は泡だっています。バックテストによるCODは4ppmでした。釣り船が多く見られました。(濃度: 7.2ntu, PH: 8.2, EC: 16.6ms/m, DO: 8.3mg/l)	水は少し濁っていて透視度は79cmでした。かすかに湖底の石が見えました。湖底の石が黒く見えた水が濁って見えました。ヨシ帯ではヨシキリが鳴いていました。バックテストによるCODは5ppmでした。(濃度: 4.0ntu, PH: 8.5, EC: 13.8ms/m, DO: 13.6mg/l)	風が強く少し濁っているように見えます。透視度は100cm以上ありました。湖岸には泡が見られました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濃度: 3.3ntu, PH: 8.4, EC: 9.9ms/m, DO: 8.1mg/l)	湖面がアオドロが大量に浮いていました。水は表面にプランクトンが浮いたような状態でしたが底から生えた水草(コウガイモ)が見え、透視度は100cm以上ありました。バックテストによるCODは5ppmでした。(濃度: 1.0ntu, PH: 8.9, EC: 14.3ms/m, DO: 8.6mg/l)	少し濁った感じでしたが透視度は100cm以上ありました。岸には草が打ち寄せられ、低水層にはヨシクズやベント、竹竿、などが打ち上げられていました。湖岸には泡が見られました。バックテストによるCODは8ppm以上と高い値でした。(濃度: 4.2ntu, PH: 6.9, EC: 14.5ms/m, DO: 6.6mg/l)	水草に藻が絡んで浮いていたため、水は見えにくい状態でしたが、透明感があったように見えました。透視度は91cmでした。湖底の石は、付着藻の上にかかっていたような状態が汚れた感じでした。小型のユスリカが多く群飛していました。岸のコンクリートにジャンボタニシの卵が産みつけられていました。バックテストによるCODは8ppm以上と高い値でした。(濃度: 8.7ntu, PH: 8.2, EC: 15.5ms/m, DO: 7.4mg/l)	水草が一面に浮いていて、水が見えない状態でした。透視度も悪く36cmでした。少し離れた位置に水草の刈り取り船が運行していたので、その影響のようでした。バックテストによるCODは1ppmと低い値でした。(濃度: 7.0ntu, PH: 8.2, EC: 15.1ms/m, DO: 10.3mg/l)	風が強く波立ち、濁っていて透視度は23cmでした。しかし、沖合(約300m)はきれいで、くっきりと分かれていました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濃度: 欠測, PH: 7.1, EC: 15.5ms/m, DO: 10.1mg/l)	風が強く波立ち、茶色く濁っていて透視度は11cmでした。バックテストによるCODは4ppmでした。(濃度: 欠測, PH: 6.5, EC: 欠測, DO: 欠測)
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	6	3	6	8	8	8	7	4	2	0
湖辺の水の色	8	3	6	8	5	8	8	4	3	2
湖岸の状況(藻類等)	10	8	6	8	3	8	2	8	7	9
湖辺の水草	10	8	9	9	5	5	0	8	10	8
湖辺のゴミ等	8	9	10	10	7	6	6	10	9	8
水の感触	4	3	8	8	2	8	2	5	3	2
臭気	8	10	10	6	5	8	9	10	10	10
周辺の景観	9	8	8	9	8	7	5	7	8	8
音	6	8	8	8	8	5	8	6	10	10
魚介類(そこにいた場合)	4	3	4	7	1	5	3	4	3	1
合計	72	64	74	80	48	68	48	58	66	58

唐崎神社

浮御堂

5. 赤野井湾

調査日	H25/4/13	5/19	6/8	7/13	8/11	9/22	10/12	11/16	12/14	H26/1/11
調査時間	11:10	9:50	10:25	10:20	10:50	10:45	10:20	10:30	10:15	10:20
天候	晴れ	晴れ	晴れ	うす曇り	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
気温 °C	13.0	22.8	23.0	28.2	34.0	24.3	22.9	13.0	6.0	1.1
水温 °C	15.8	22.5	26.6	29.5	34.5	27.1	23.7	14.2	6.6	6.1
風向	北	—	—	南西	北	北	北西	南西	南西	南西
風力	1	0	0	5	1	1	4	2	3	4
波	2	1	1	3	2	3	3	2	3	3
透視度 cm	59	41	41	90	59	>100	46	68	18	26
周辺の状況	濁っていて透視度は59cmでした。バックテストによるCODは50ppmでした。(濁度:6.8ntu, PH:7.3, EC:19.8ms/m, DO:10.9mg/l)	水は茶色く濁っていて透視度は41cmでした。水面下の石には茶色い物が多く付いており、波打ち際には白い附着物が絡み付いていました。何故か雑魚の臭いがしました。バックテストによるCODは80ppmでした。釣り人が多くみられました。(濁度:10.2ntu, PH:7.8, EC:20.4ms/m, DO:6.7mg/l)	水は少し黄土色に濁り透視度は41cmでした。護岸の石も土がかったようになっていました。ヒシが多く岸近くに吹き寄せられていました。小魚が多く泳いでいました。バックテストによるCODは6ppmでした。(濁度:8.2ntu, PH:8.6, EC:19.9ms/m, DO:10.0mg/l)	風が強波立っていて泡が見られました。水は緑っぽく、風が無ければアオコが発生しそうな感じでした。透視度は90cmでした。ヒシが岸に漂着し水面が見えない状態でした。(濁度:4.2ntu, PH:8.3, EC:13.9ms/m, DO:7.8mg/l)	水はアオコの発生で少し濁っており透視度は59cmでした。岸にはヒシが大量に打ち寄せられ水が濁らないような状態でした。湖岸の石には緑色の付着藻が付いていました。バックテストによるCODは80ppm以上と高い値でした。(濁度:1.9ntu, PH:8.9, EC:18.2ms/m, DO:11.2mg/l)	水は少し濁った感じでしたが透視度は100cm以上ありました。ヒシやホテイアオイが一部岸に漂着し、沖合には水草が島のようには浮かんでいました。湖岸に枯れた水草や、ベタなどのゴミが打ち上げられていました。バックテストによるCODは8ppm以上と高い値でした。(濁度:2.0ntu, PH:7.0, EC:11.2ms/m, DO:5.9mg/l)	水は濁っていて透視度は46cmでした。水面下の石は、緑の藻に土がかったようになっていて汚れた感じがしました。風が強波があつて、泡だらけでした。湖岸には台風で枯れた水草などのゴミが打ち上げられていました。アオコやホシハジロなどの水鳥が多数みられました。バックテストによるCODは8ppmでした。(濁度:10.5ntu, PH:8.0, EC:21.0ms/m, DO:6.9mg/l)	水草が一面を覆い、採水ができない状態でした。これを押しつけて採水した水は、透視度が68cmでした。湖岸の陸地にオオアサギが生えていました。アオコやホシハジロなどの水鳥が多数みられました。バックテストによるCODは8ppm以上と高い値でした。(濁度:10.3ntu, PH:7.6, EC:26.7ms/m, DO:3.8mg/l)	風が強波があり、濁っていて透視度は18cmでした。湖岸は泡だらけでした。調査地点右側の少し離れたところに水草が打ち寄せられていました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:穴測, PH:7.1, EC:25.2ms/m, DO:11.3mg/l)	風が強波があり、濁っていて透視度は26cmでした。湖岸は泡だらけでした。岸にヨシズやサオ、ハス、水草が打ち上げられていました。対岸の水の森側に、風をよけて多くの水鳥が集まっていた。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:穴測, PH:6.8, EC:穴測, DO:穴測)
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	4	2	3	2	5	7	5	6	2	0
湖辺の水の色	5	3	4	3	5	6	6	6	3	2
湖岸の状況(藻類等)	8	6	5	6	4	7	6	6	8	9
湖辺の水草	8	6	5	6	3	2	6	0	8	8
湖辺のごみ等	6	8	8	8	6	1	8	8	8	8
水の感触	3	3	3	3	3	3	3	3	3	1
臭気	10	5	10	5	8	7	8	9	10	10
周辺の景観	6	8	8	8	8	6	8	5	8	8
音	6	5	6	5	8	5	8	6	10	8
魚介類(そこにいた場合)	3	3	3	3	1	3	3	3	3	1
合計	58	48	54	48	49	45	58	51	61	53

6. 草津北山田

調査日	H25/4/13	5/19	6/8	7/13	8/11	9/22	10/12	11/16	12/14	H26/1/11
調査時間	11:35	10:05	10:45	10:43	11:15	11:05	10:45	10:50	10:35	10:40
天候	晴れ	晴れ	晴れ	うす曇り	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
気温 °C	16.5	23.0	23.8	28.6	35.0	23.8	22.0	12.2	6.8	2.0
水温 °C	15.5	21.1	26.6	29.5	33.4	26.9	24.0	14.3	7.0	5.4
風向	南	南	北西	西南西	—	北西	北西	南南西	西	南西
風力	2	2	1	5	0	2	4	3	5	4
波	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3
透視度 cm	73	>100	>100	>100	52	96	48	>100	9	32
周辺の状況	水は少し濁っていた透視度は73cmでした。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度:3.7ntu, PH:7.3, EC:15.5ms/m, DO:11.5mg/l)	透明感があり透視度は100cm以上ありました。水面下の石に緑の藻が付着し、水が緑色に見えました。釣り人が多数いました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:5.8ntu, PH:8.3, EC:17ms/m, DO:9.3mg/l)	水は少し濁った感じでしたが透明感があり透視度は100cm以上ありました。後には緑色の付着藻が付いていました。小魚と思われる魚が遊泳していました。バックテストによるCODは80ppm以上と高い値でした。(濁度:3.2ntu, PH:7.9, EC:15.7ms/m, DO:11.6mg/l)	風が強波立っていて少し濁った感じでしたが、透視度は100cm以上ありました。水面下の石には黒っぽい藻が付着し、水もそのように見えました。アワが見られました。(濁度:3.8ntu, PH:7.8, EC:11.2ms/m, DO:6.9mg/l)	水はアオコで緑色に濁っていて透視度は52cmでした。護岸にはホテイアオイが打ち上げられ臭いがしました。また、ところどころに塊になって浮いていました。バックテストによるCODは80ppm以上と高い値でした。(濁度:10.9ntu, PH:9.0, EC:15.4ms/m, DO:9.4mg/l)	少し濁った感じでしたが、やや透明感があり、透視度は96cmでした。少く風があつてまが波が打ち寄せられていました。護岸の石には緑色の藻が生えかかっていた。釣り人が多くみられました。バックテストによるCODは6ppmでした。(濁度:5.0ntu, PH:6.9, EC:12.7ms/m, DO:6.9mg/l)	風が強波があつて少し濁っていた透視度は48cmでした。泡立ちもあり、切れた水草が湖岸の石に打ち上げられていました。台風によって打ち上げられた水草が沢山山にありました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度:7.0ntu, PH:7.5, EC:6.8ntu, PH:7.4, EC:17.1ms/m, DO:11.6mg/l)	風が強波があり透視度は100cm以上ありました。水車が岸に打ちあげられていました。水面下の石には緑色の藻が付着してました。バックテストによるCODは2ppmと比較的低い値でした。(濁度:15.6ms/m, DO:11.6mg/l)	風が強波が立っていて、透視度は9cmでした。しかし、沖合(約500m)はきれいで、くつきり色と色が分かれていました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:穴測, PH:6.5, EC:15.6ms/m, DO:11.6mg/l)	風が強波があり、濁っていて透視度は32cmでした。水面下の石には茶色と緑色の付着藻が付いていました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:穴測, PH:6.9, EC:穴測, DO:穴測)
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	5	9	5	7	2	7	2	7	1	2
湖辺の水の色	8	9	7	6	3	5	2	8	3	3
湖岸の状況(藻類等)	8	5	4	5	4	6	3	7	8	8
湖辺の水草	10	9	8	10	3	9	4	3	8	8
湖辺のごみ等	10	10	8	10	6	8	5	8	9	10
水の感触	8	8	6	5	2	8	3	6	3	3
臭気	10	10	10	10	4	10	8	9	10	10
周辺の景観	8	8	8	8	7	7	6	9	8	8
音	5	6	6	8	6	8	9	8	10	8
魚介類(そこにいた場合)	5	8	5	4	1	7	3	4	2	3
合計	75	83	66	73	38	75	48	69	61	63